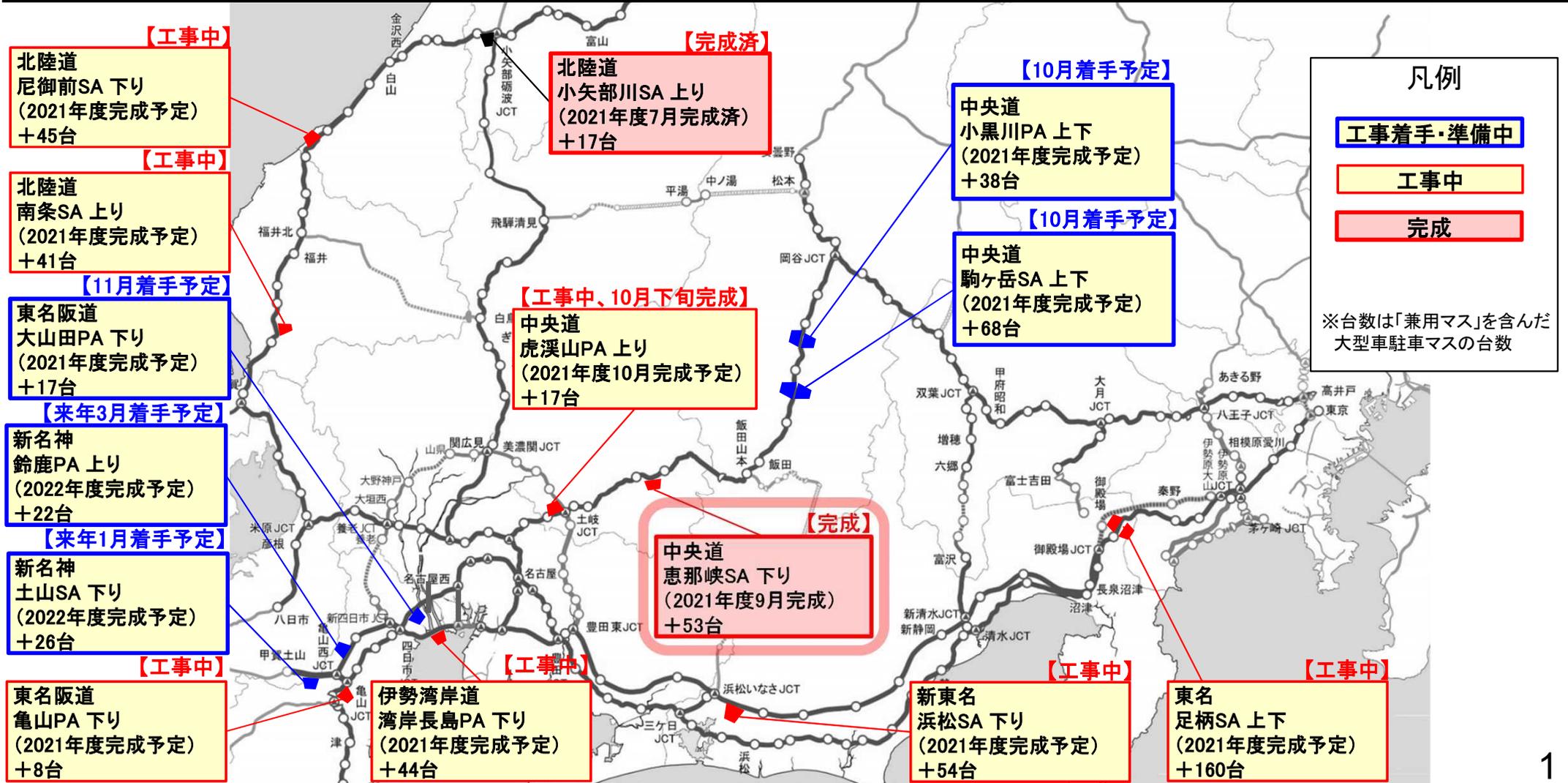


# 大型車の駐車マス不足への対応 ～2021年度の計画～

2021年9月29日  
中日本高速道路株式会社  
定例記者会見 資料4-1

○深夜の時間帯を中心とした駐車場の混雑を緩和するため、大型車と普通車の両方がご利用いただける「兼用マス」を整備し、大型車の駐車マス拡充を進めています。

○大型車駐車マスは、2021年度に約560台の増設を予定しており、上半期は2エリア(赤枠)で大型車駐車マスの増設(約70台)が完成しました。また、下半期は約490台の増設を予定しています。



# 中央道 恵那峡SA(下り)の駐車マス拡充の完成事例

- これまでは、深夜の時間帯を中心に大型車の駐車マスが不足していました(左のグラフ)。
- その対策として、全体のレイアウトを見直し、大型車と普通車の両方が駐車可能な「兼用マス」の増設や分離帯(アイランド)を駐車マスとして整備することで、**大型車の駐車マスが約2倍(+53台)**に増やしました。
- 「兼用マス」の増設により、普通車の少ない深夜の時間帯は大型車が「兼用マス」を利用し、昼間の時間帯は普通車が「兼用マス」を利用することで、混雑緩和が図られます。

## 【平日の夜間における大型車の混雑状況】



恵那峡SA(下り)時間別大型車駐車状況(平日)と駐車可能台数(工事前後)

## 【大型車が駐車マス外に駐車している状況】



【恵那峡SA(下り)】

## 【恵那峡SA(下り) 駐車場レイアウトおよびマス数の変更】

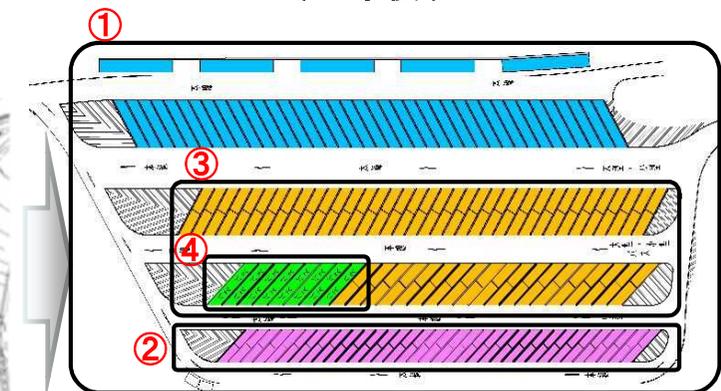
- 変更点**
- ①全体レイアウトを見直し(横3列・縦4列 ⇒横4列)、駐車スペースを増やしました。
  - ②普通車マスを商業施設の前面に移動させました。
  - ③混雑状況に応じて普通車、大型車がどちらでも利用可能な兼用マスを増やしました。
  - ④大型バスのご利用が多いため、バスマスを増やしました。

### 〔工事前〕



商業施設

### 〔工事後〕

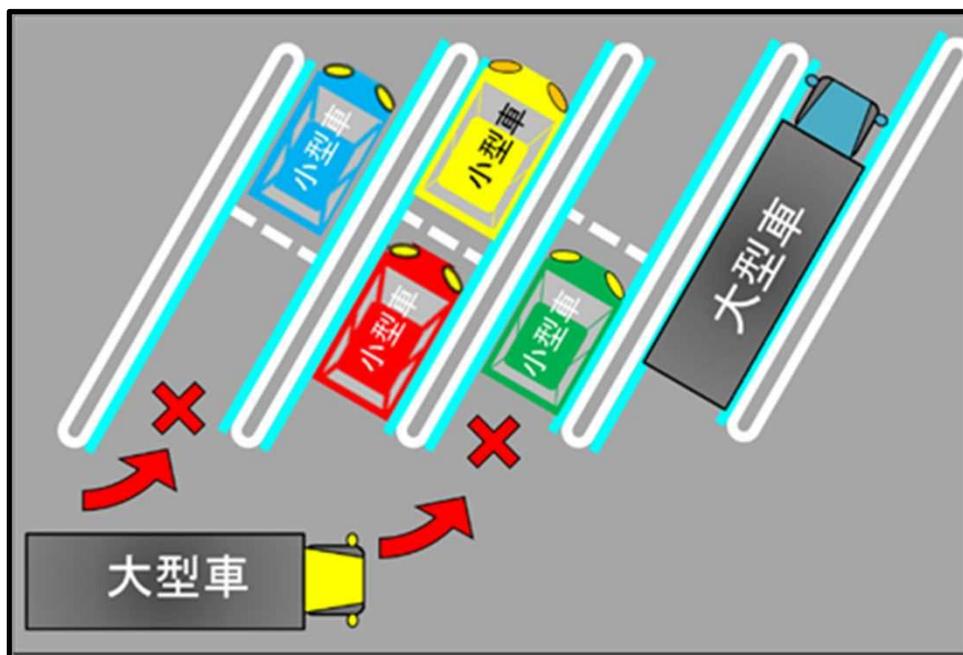


商業施設

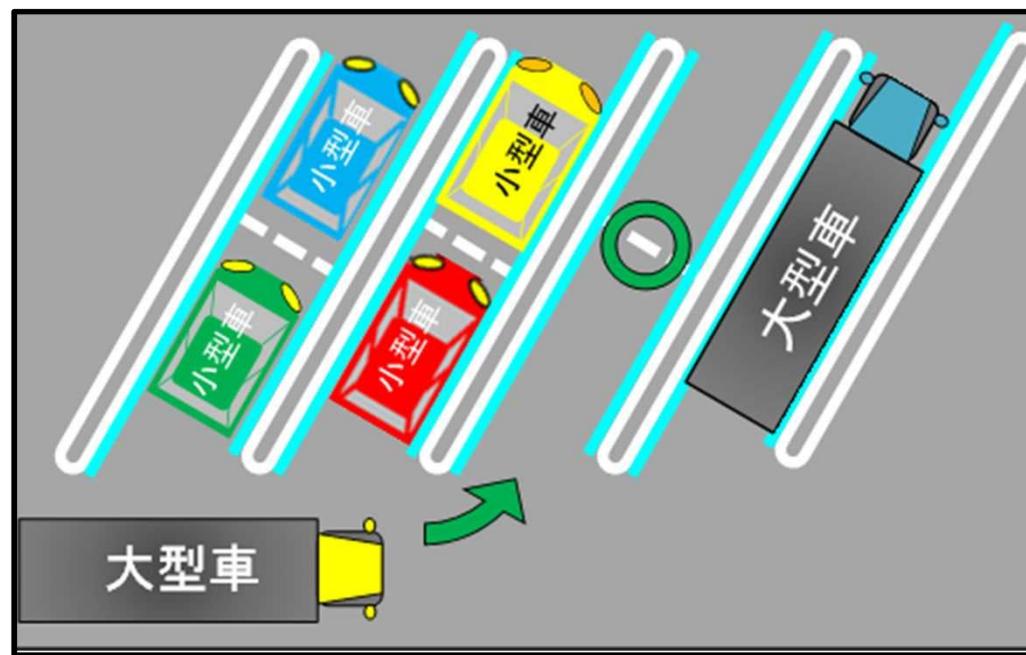
- 普通車マス
- 兼用マス
- 大型車マス
- バスマス

# 「兼用マス」のご利用方法について

- 「兼用マス」は、大型車・普通車それぞれの駐車マスが満車の場合にご利用いただける駐車マスです。
- 「兼用」の駐車マスに普通車が1台駐車していると、大型車は駐車することができません。より多くのお客さまが駐車できるよう、普通車の縦列駐車にご協力をお願いいたします。



普通車が1台駐車している場合、  
大型車は駐車することができません



より多くのお客さまが駐車できるよう、  
普通車の縦列駐車にご協力をお願いいたします